

令和6年度 事業計画

I スポーツ活動普及事業

〔事業費 3,272 千円〕

愛媛県、県内各市町及び県下関連機関とのより緊密な連携・協調のもと、スポーツ活動の普及及び振興に取り組むことにより、広くスポーツについての理解と関心の向上と積極的にスポーツをする意欲の高揚を図り、地域、職場及び家庭など様々な場面・機会において、生活の実情に即して生涯にわたりスポーツすることができる機会を提供する。

1 指導者派遣事業

(1) 生涯スポーツの普及振興のため、県内各市町及び公民館等からの要請に応じて指導者を派遣し、子どもからお年寄りまで手軽にできるニュースポーツ等を紹介して、普及・定着・組織化を推進することにより、スポーツ人口の拡大を図る。

また、地域(市・町・職域、学校等)からの要請に応じて、健康づくりに関する講義や実技、体力テストなどを実施し、県民の健康増進を図る。

(2) キッズコーディネーション出張教室

県内の幼稚園等の要望に応じて指導者を派遣し、運動遊びを通して幼児期に多様な動きを体験させることによって、運動の楽しさを感じ、そこからスポーツに関心を持つきっかけづくりを目的とした教室を開催する。

開催時期	通年
開催場所	県内の保育園、幼稚園
対象	県内の保育園、幼稚園の園児、教職員
予定回数	10 回程度

2 トップアスリートふれあい教室 開催事業

国内トップレベルの競技者やプロスポーツ団体と直接ふれあう機会を提供することにより、スポーツへの関心を高めスポーツを実施する動機づけを図るため、有名アスリートやトップレベルのスポーツ団体を招き、県内の総合型地域スポーツクラブや競技団体等と連携した事業を開催する。

開催時期	11 月 (年 1 回)
開催場所	愛媛県武道館 (以下「武道館」と省略)
開催種目	バレーボール、卓球 等
対象	一般県民 (小・中学生、高校生、大学生、一般、高齢者)
参加者数	150 人程度

3 ニュースポーツ体験イベント 開催事業

運動経験や年齢に関係なく継続してスポーツを楽しむことを目標とした SDGs 事業として、ニュースポーツ種目等を紹介し、体験できる交流会を実施してスポーツへの興味・関心を高めるとともに、日頃スポーツや運動に親しむ機会の少ない県民にもスポーツを通じた健康づくり・体力づくりを啓発する。

開催時期	2 月 (年 1 回)
開催場所	武道館
開催種目	ニュースポーツ
対象	一般県民 (小・中学生、高校生、大学生、一般、高齢者)
参加者数	100 人程度

4 スポーツ用具 無料貸出事業

地域・職域等のグループ及び団体等からの要請に応じて、事業団所有のニュースポーツや体力テストの用具等を無料で貸し出し、スポーツの普及振興を図る。
(貸出用具)

ニュースポーツ用具、体力テスト用具、ゼッケン等

5 スポーツイベント誘致促進事業

えひめ国体のレガシーを活かし、国際的・全国的スポーツイベントを県民に提供することでスポーツへの一層の理解や振興を図るため、愛媛県と協調し、原則として新規の国際的・全国的スポーツイベントの誘致を支援する。

支援対象経費 スポーツイベントの開催に要する経費

支援対象 国際的・全国的スポーツイベント

支援割合 対象経費の1/6以内（上限100万円）

II 武道館事業

[事業費 8,415 千円]

指定管理者として武道館が行う業務のうち「スポーツ行事の実施」「スポーツ情報の収集・提供」「体力の保持増進に関する相談」「施設の提供」などの事業について、これらを円滑に推進し、各種スポーツの振興・武道館の利用促進を図る。

1 スポーツ・レクリエーション教室等 開催事業

だれもが日常的にスポーツに親しめる機会を提供することを目的に、スポーツ・レクリエーション教室を開催する。初心者や運動が苦手な方も参加しやすい環境づくりに努め、新規利用者の拡大とリピーターの確保を図る。

また、若年主婦の参加が見込まれる教室については、子育て支援の観点から、シルバー人材センターと連携して、託児サービスを実施する。

(1) スポーツ・レクリエーション教室

1 区切り（8回程度）として年4期開催する。11 教室を次のとおり開催する。

令和6年度 スポーツ・レクリエーション教室（11 教室4期）

種別	教室名	定員	回数	曜日	開催期間	時間
昼間 (午前)	ストレッチ体操	各40人	8回	火曜日	4月～6月	10:00～11:30
			8回		7月～9月	
			8回		10月～12月	
			8回		1月～3月	
	ハワイアンフラ	各40人	8回	水曜日	4月～6月	10:00～11:00
			8回		7月～9月	
			8回		10月～12月	
			8回		1月～3月	

	えひめ愛ヨガ	各 40 人	8 回	木曜日	4 月～ 6 月	10:00～11:30
			8 回		7 月～ 9 月	
			8 回		10 月～12 月	
			8 回		1 月～ 3 月	
	レクリエーション バレーボール	各 40 人	8 回	金曜日	4 月～ 6 月	10:00～12:00
			8 回		7 月～ 9 月	
			8 回		10 月～12 月	
			8 回		1 月～ 3 月	
昼 間 (午後)	太極拳	各 40 人	8 回	水曜日	4 月～ 6 月	13:00～14:30
			8 回		7 月～ 9 月	
			8 回		10 月～12 月	
			8 回		1 月～ 3 月	
	卓 球	各 50 人	8 回	水曜日	4 月～ 6 月	13:30～15:30
			8 回		7 月～ 9 月	
			8 回		10 月～12 月	
			8 回		1 月～ 3 月	
	ダンベル & バランスボール	各 40 人	8 回	木曜日	4 月～ 6 月	13:30～15:00
			8 回		7 月～ 9 月	
			8 回		10 月～12 月	
			8 回		1 月～ 3 月	
夜 間	パンチ &キックエクササイズ	各 40 人	8 回	火曜日	4 月～ 6 月	19:30～20:30
			8 回		7 月～ 9 月	
			8 回		10 月～12 月	
			8 回		1 月～ 3 月	
	リフレッシュヨガ	各 50 人	8 回	水曜日	4 月～ 6 月	19:30～20:45
			8 回		7 月～ 9 月	
			8 回		10 月～12 月	
			8 回		1 月～ 3 月	
	バドミントン (小学生クラス)	各 30 人	8 回	木曜日	4 月～ 6 月	19:00～20:45
			8 回		7 月～ 9 月	
			8 回		10 月～12 月	
			8 回		1 月～ 3 月	

バドミントン	各 50 人	8 回	木曜日	4 月～6 月	19:00～20:45
		8 回		7 月～9 月	
		8 回		10 月～12 月	
		8 回		1 月～3 月	

(2) ミニ・スポーツレクリエーション教室

武道館の施設を利用した気軽に参加できる短期及び1日のみの教室を開催する。

① ミニ・スポーツレクリエーション教室

空き施設を利用して健康づくり、卓球、バドミントン、ベビーマッサージ、ZUMBA®、eスポーツ、ニュースポーツなどの講習会ならびに短期の教室を適時開催する。

開催時期 通年（年 40 回程度）
 開催場所 主道場など
 対 象 幼児から一般
 参加者数 各回 20 人程度

② キッズコーディネーション教室（幼児対象）

幼児を対象に、運動遊びを通して幼児期に多様な動きを体験させることによって、運動の楽しさを感じ、そこからスポーツに関心を持つきっかけづくりを目的とした教室を開催する。

開催時期 通年（年 6 回）
 開催場所 柔道場
 対 象 幼児
 参加者数 幼児 各回 40 人程度

③ キッズコーディネーション教室（小学校低学年対象）

小学校低学年の児童を対象に、運動遊びを通して、スポーツや運動に必要な基本的な動きや体力を身につけるための教室を開催する。

開催時期 通年（年 3 回）
 開催場所 主道場
 対 象 小学校低学年の児童
 参加者数 小学校低学年の児童 各回 40 人程度

④ 親子健康づくり教室

親子を対象に、運動指導や栄養学指導を行う教室を年 2 回開催する。

開催時期 通年（年 2 回）
 開催場所 柔道場
 対 象 親子
 参加者数 各回 30 組程度

⑤ トレーニングサポート教室

トレーニング室の利用促進と初心者の定着率向上を図るため、個別に適切なトレーニング方法とトレーニング機器の取り扱い方法について指導する。

開催時期	通年
開催場所	トレーニング室
対 象	高校生以上（個人）
参加者数	70 人程度

2 スポーツ大会等の開催事業

(1) レクリエーションバレーボール大会

武道館を利用しているグループ等を対象に、相互交流や施設の利用促進を図るためレクリエーションバレーボール大会を年3回開催する。

開催時期	5月、10月、2月
開催場所	主道場
対 象	スポーツ・レクリエーション教室受講生、武道館利用者
参加者数	各回 16 チーム（160 人程度）

(2) 卓球大会

スポーツ・レクリエーション教室の受講生と修了生との交流やコミュニケーションの場を提供するとともに、スポーツ活動の定着・継続化の促進、リピーターの確保を図るため、卓球大会を年3回開催する。

開催時期	5月、9月、2月
開催場所	主道場
対 象	スポーツ・レクリエーション教室受講生、武道館利用者
参加者数	各回 100 組（200 人程度）

3 武道普及事業

(1) 鏡開き式

武道愛好者の意識高揚や武道の普及振興を図るため、新春に武道団体が一堂に会して、各武道の演武披露、稽古始めを内容とする「鏡開き式」を開催する。

開催日	令和7年1月12日（日）
開催場所	主道場など
対 象	武道関係者、一般
参加者数	1,700 人程度

(2) 武道体験フェスタ

各武道団体の指導者が、主に武道未経験者や武道に興味を持つ小・中学生等に武道の楽しさを味わってもらうため、初心者にわかりやすく武道を紹介・指導する場を提供し、武道の普及・振興を図るとともに、「DigSports」により参加者の運動能力測定を行う。

開催日	令和6年9月7日（土）
開催場所	主道場、柔道場
対 象	一般県民（小・中学生、高校生、大学生、一般、高齢者）
参加者数	500 人程度

(3) 親子武道体験教室

小学生と保護者を対象に、礼儀作法や簡単な武道の基本動作を体験する武道の教室を年10回程度開催する。

開催種目	柔道、剣道、居合道、杖道、空手道、相撲、少林寺拳法、銃剣道、なぎなた、合気道 以上10種目
開催時期	4月～3月
開催場所	柔道場、剣道場
対象	親子
参加者数	各回20組程度

(4) 一般向け武道体験教室

一般の方を対象に武道の基本動作を体験し、護身や生きがいつくり役に役立つ教室を年3回程度開催する。

開催種目	合気道、杖道、居合道
開催時期	4月～3月
開催場所	柔道場、副道場など
対象	一般
参加者数	各回20人程度

4 ジュニア技術向上事業

日本武道館の補助を受けて、「地方青少年武道錬成大会」及び「地域社会武道指導者研修会」を開催し、ジュニアの技術向上と指導者の資質向上を図る。

(1) 地方青少年武道錬成大会

① 柔道

開催時期	令和6年7月26日(金)～27日(土)
開催場所	主道場
内容	柔道の錬成大会 基本技能の習得、稽古方法の伝達など
参加者数	200人程度

② 銃剣道

開催時期	令和6年8月31日(土)～9月1日(日)
開催場所	副道場
内容	銃剣道の錬成大会 基本技能の習得、稽古方法の伝達など
参加者数	25人程度

(2) 地域社会武道指導者研修会

① 合気道

開催時期	令和6年10月26日(土)～27日(日)
開催場所	柔道場
内容	合気道指導者の研修会 指導力・競技力の向上
参加者数	100人程度

② 弓道

開催時期	令和6年11月23日(土)～24日(日)
開催場所	愛媛県総合運動公園 弓道場
内容	弓道指導者の研修会 指導力・競技力の向上
参加者数	50人程度

Ⅲ 武道館管理運営事業

[事業費 245,394千円]

指定管理者として、委託料と収受する施設の利用料金及び管理施設を活用した事業の収入により、県から委託された施設の管理運営を行っている武道館について、収益の向上、管理運営コストの縮減等を図り、利用者サービスの向上と効果的な管理運営を適正に実施する。

1 基本理念

愛媛県の公共スポーツ施設として、「日本を代表する武道の殿堂として、魅力ある事業展開」「公の施設として、公平・公正な運営」「知識・経験を生かし、利用者の安心・安全を最優先とした管理運営」「県民から親しまれ、利用しやすい施設運営」「『スポーツ立県えひめ』実現への積極的な協力」「武道団体等と連携した盤石な組織と経験豊富な管理体制」の基本理念の下、適正な管理運営を行う。

(1) 日本を代表する武道の殿堂として、魅力ある事業展開

武道館の機能を活かして適正な施設の供用を行うとともに、設置目的にある「県民の心身の健全な発達に寄与」するため、スポーツ・レクリエーション教室、スポーツ大会、各種教室等のソフトウェアを提供するほか各種武道イベントを開催し、県民の「スポーツによる健康増進」「武道に対する意識の高揚」を図る。

(2) 公の施設として公平・公正な運営

公の施設の管理代行者として、特定の利益に偏ること無く公平・公正な運営を行い「多様な主体におけるスポーツの機会創出」に取り組むとともに、透明性の確保のため、業務内容、収支状況等について、インターネット等を利用した情報公開を行い利用者の信頼に応える。

(3) 知識・経験を生かし、利用者の安心・安全を最優先とした管理運営

設備について職員による自主点検と、必要に応じた保守点検を適宜実施することにより、良好な環境維持と施設利用者の安全を確保した管理運営を行う。

また、危機管理マニュアルを整備・遵守し、職員訓練・職員研修を実施するなど「スポーツを実施する者の安心・安全」を確保し、利用できる環境の整備に努める。個人情報管理についても情報漏えい防止の徹底に努める。

(4) 県民から親しまれ、利用しやすい施設運営

利用者の目線に立った管理運営により、利用者ニーズを的確に把握して、利用しやすい施設を提供するとともに、誰もが武道をはじめとする多様なスポーツに参加でき、ともに活動できる社会の実現に向けて取り組むことで「スポーツを通じた共生社会の実現」を目指す。

また、オンラインでの施設利用予約申請・キャッシュレス決済、トレーニング室のQRコードによる入退室等にも対応し利用者サービスの向上を図る。

(5) 『スポーツ立県えひめ』実現への積極的な協力

経営感覚を持った効率的な運営体制による財務体質の強化と適正な収入確保を図り、収益を向上させるとともに、武道ツーリズムやスポーツツーリズムなど、武道館の多面的な活用を推進する。

また「スポーツ立県えひめ」を目指す県と連携を図り、県が掲げるスポーツの推進に向けた県民意識の啓発、認知度の向上及び武道必修化への支援、子育て支援、障がい者の自立支援、地域密着型プロスポーツ球団との協調など国・県の施策へ協力する。

さらに「えひめ広域スポーツセンター」と連携し「総合型地域スポーツクラブ」の活動を通じた地域活性化、スポーツ実施環境の整備・充実を図る。

(6) 武道団体等と連携した盤石な組織と経験豊富な管理体制

武道9団体で構成された武道団体協議会の事務局を設置し、協議会との連携を密にすることで、円滑な利用調整、大規模大会等の誘致に努める。

また、蓄積されたノウハウと経験をもとに日本武道館、愛媛県スポーツ協会、各競技団体とも連携を図りながら、愛媛県のスポーツ推進に向けて取り組む。

2 維持管理の実施計画

利用者が、常に快適に利用できるよう、施設設備・備品の点検・整備を行うとともに、軽微な傷みについては職員又は専門業者による修繕を行い、常に良好な状況で施設を供用できるよう努める。また、利用者からの要望を掌握するとともに、日常の点検等により必要と認められる施設・設備の大規模修繕、備品補充については、県当局に報告して計画的に実施する。

(1) 職員による定期巡回、施設・設備点検及び備品の適正管理

(2) 防火管理（防火管理者の設置・消防計画の作成・実施）

(3) 業者委託による施設・設備の維持管理

- ① 警備（館内警備・駐車場警備）
- ② 清掃（日常清掃・窓ガラス清掃）
- ③ 廃棄物処理（一般廃棄物・産業廃棄物）
- ④ 植栽管理
- ⑤ 電気工作物保安管理
- ⑥ 設備保守点検

（消防設備保守・空調設備保守・給排水衛生設備保守）

- ⑦ 自動制御及び中央監視システム保守点検
- ⑧ エレベーター保守点検
- ⑨ 大型映像表示装置保守点検
- ⑩ 建具等設備保守点検

（舞台吊物装置保守・移動式観客席保守・ランニングウォール・ブラインド保守・ロールスクリーン保守・遮光ルーバー保守・換気パネル保守・自動ドア保守）

- ⑪ 浮上式柔道用床転換システム保守点検
- ⑫ 建築物・建築設備・防火設備法定点検
- ⑬ WEB サイト保守点検

3 スポーツ施設協会に関する業務

愛媛県内における体育施設の整備充実と適正運営について研究協議し、スポーツの振興に寄与することを目的とする愛媛県スポーツ施設協会の事務局（平成 21 年 4 月 1 日武道館に設置）として、その業務を行う。

（業務の内容）

- (1) 協会運営・行事開催等の事務
- (2) 各種講習会及び資格認定試験の案内

IV えひめ広域スポーツセンター事業

〔事業費 3,491 千円〕

それぞれの体力や年齢、技術、興味・目的に応じて、スポーツに親しむことができる活動の場として、地域住民が自主的・主体的に運営する総合型地域スポーツクラブ（以下、項目以外は「総合型クラブ」と省略）は、地域のスポーツ振興やコミュニティの活性化に重要な役割を果たすことが期待されている。

愛媛県スポーツ推進計画においても育成を支援することとなっていることから、愛媛県の委託を受けて設置しているえひめ広域スポーツセンターとして、次の事業・活動等を行い、総合型クラブの設立や育成の支援を行う。

1 情報提供事業

ホームページや SNS 等を活用するとともに情報誌を定期的に発行し、総合型クラブの先進的な活動事例や助成金に関すること等の県内総合型クラブの運営に有用な情報を提供するとともに、広域スポーツセンターの事業目的や支援活動内容を周知する。

2 クラブ設立・育成支援

(1) 巡回指導（年 90 回以上）

設立済みの総合型クラブに経営面や事業面に関する指導、助言等の育成支援を巡回して行うとともに、市町の担当部署へ指導員を派遣し、総合型クラブについての情報提供及び設立支援を行う。

(2) クラブ運営活性化支援

総合型クラブの活動支援として、登録・認証制度において登録済みクラブのうち、希望がある総合型クラブへ新規及び既存教室の発展向上に向けた支援を行い、クラブの運営基盤の強化及びクラブ運営の活性化を図る。

支援時期	6 月～ 2 月まで
支援回数	120 回程度
支援活動場所	クラブ活動拠点
対 象	学生・一般・中高齢者
参加者数	延べ 1,200 人程度

(3) クラブ運営者資質向上支援

① クラブサミット

県内の総合型クラブ、県や市町の行政担当者等の関係者を一堂に集め、登録・認証制度のメリットや総合型クラブが抱える課題や問題点の情報交換の場を提供するとともに、県外から講師を招聘し、先進事例を紹介するなど、総合型クラブ

の運営者（マネジャー）の資質向上を図り、総合型クラブの活動支援とするための研修会を開催する。

開催時期	5月（年1回）
開催場所	武道館 大会議室（リモート参加可）
対 象	総合型クラブ関係者、行政担当者、一般
参加者数	70人

② 愛媛県アシスタントマネジャー養成講習会

総合型クラブの中心的存在として運営を行うクラブのマネジャーを養成するため、養成講習会を開催する。

開催時期	9月（年1回）
開催場所	武道館 中会議室
対 象	総合型クラブ関係者、一般、学生
参加者数	10人

（4）登録・認証制度推進

愛媛県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の運営支援として登録・認証制度開始に伴い、総合型クラブの持続可能な運営体制の構築を図り、総合型クラブが「社会的な仕組み」として地域社会に定着することを目的に、愛媛県スポーツ協会の内部組織として設立した愛媛県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会事務局として、次の活動を行う。

総会

開催時期	5月（年1回）
開催場所	武道館 大会議室
対 象	総合型クラブ関係者、行政担当者
参加者数	40人程度

幹事会

開催時期	2月（年1回）
開催場所	武道館 大会議室
対 象	総合型クラブ関係者、行政担当者
参加者数	20人程度

登録審査委員会

開催時期	1月（年1回）
開催場所	武道館 中会議室
対 象	審査委員
参加者数	10人程度

（5）クラブアドバイザーの設置（新規）

愛媛県総合型地域スポーツクラブに対する知識豊富な人物をクラブアドバイザーとして設置することで、より専門的なアドバイスや支援を可能にし、クラブサミットや連絡協議会などの事業の円滑な運営を図る。

3 えがおスポーツクラブフェスタ開催事業

県内の登録総合型クラブが社会的な仕組みとして地域社会に定着することを目的に、地元の行政機関と協力したイベント実施を総合型クラブへ委託し、総合型クラブの認知度向上につなげるとともに、イベント運営を実施するための運営能力向上を目的として開催する。

開催時期	11月（年1回）
開催場所	県内一か所
開催内容	スポーツ体験型イベント等
対 象	一般県民（小・中学生、高校生、大学生、一般、高齢者）
参加者数	200人程度

令和6年度 正味財産増減予算書
令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位：千円)

科目	公益目的事業会計								収益事業等会計		法人会計	内部取引控除	合計
	スポーツ振興事業								収益事業				
	体育施設運営事業				スポーツ活動普及事業				施設管理事業				
運動公園事業	運動公園管理運営事業	武道館事業	武道館管理運営事業	小計	スポーツ活動普及事業	えひめ広域スポーツセンター事業	小計	合計	施設管理事業				
I 一般正味財産増減の部													
1. 経常増減の部													
(1) 経常収益													
基本財産運用収入	0	0	0	0	0	3,369	0	3,369	3,369	0	3,369		6,738
基本財産利息収入	0	0	0	0	0	3,369	0	3,369	3,369	0	3,369		6,738
特定資産利息収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2		2
退職手当積立金利息収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2		2
スポーツ活動普及事業収入	0	0	0	0	0	400	0	400	400	0	0		400
指導員派遣事業収入	0	0	0	0	0	400	0	400	400	0	0		400
スポーツイベント誘致促進事業委託金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
運動公園事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
スポーツ教室参加料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
スポーツ教室託児料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
スポーツ大会参加料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
武道館事業収入	0	0	6,707	0	6,707	0	0	6,707	6,707	0	0		6,707
スポーツ教室参加料収入	0	0	6,221	0	6,221	0	0	6,221	6,221	0	0		6,221
スポーツ教室託児料収入	0	0	90	0	90	0	0	90	90	0	0		90
スポーツ大会参加料収入	0	0	396	0	396	0	0	396	396	0	0		396
広域スポーツセンター事業収入	0	0	0	0	0	0	1,155	1,155	1,155	0	0		1,155
広域スポーツセンター事業委託金収入	0	0	0	0	0	0	1,100	1,100	1,100	0	0		1,100
講習会参加料収入	0	0	0	0	0	0	55	55	55	0	0		55
スポーツ体験等参加料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
運動公園管理運営事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
管理運営委託金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
施設利用料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
運動公園レストハウス事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
運動公園レストハウス使用料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
武道館管理運営事業収入	0	0	0	230,311	230,311	0	0	230,311	23,900	0	0		254,211
管理運営委託金収入	0	0	0	203,305	203,305	0	0	203,305	0	0	0		203,305
施設利用料収入	0	0	0	27,006	27,006	0	0	27,006	23,900	0	0		50,906
日本武道館補助金収入	0	0	2,400	0	2,400	0	0	2,400	0	0	0		2,400
日本武道館補助金収入	0	0	2,400	0	2,400	0	0	2,400	0	0	0		2,400
普通預金受取利息収入	0	0	0	1	1	0	0	1	0	1	0		2
普通預金利息収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0		1
運動公園普通預金利息収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
武道館普通預金利息収入	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0		1
定期預金受取利息収入	0	0	0	50	50	0	0	50	0	721	0		771
定期預金利息収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	721	0		721
運動公園定期預金利息収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
武道館定期預金利息収入	0	0	0	50	50	0	0	50	0	0	0		50
自動販売機設置収入	0	0	0	0	0	0	0	0	2,910	0	0		2,910
運動公園自販機収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
武道館自販機収入	0	0	0	0	0	0	0	0	2,910	0	0		2,910
広告事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	0		100
運動公園広告収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
武道館広告収入	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	0		100
雑収入	0	0	0	50	50	0	0	50	0	11	0		61
雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0		11
運動公園雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
武道館雑収入	0	0	0	50	50	0	0	50	0	0	0		50
経常収益計	0	0	9,107	230,412	239,519	3,769	1,155	4,924	244,443	26,910	4,104	0	275,457
(2) 経常費用													
事業費	0	0	8,415	245,394	253,809	3,272	3,491	6,763	260,572	11,394			271,966
給料・職員手当	0	0	0	68,905	68,905	0	0	68,905	6,224				75,129
退職給付費用	0	0	0	4,336	4,336	0	0	4,336	74				4,410
臨時雇賃金	0	0	0	4,025	4,025	0	0	4,025	401				4,426
法定福利費	0	0	0	11,269	11,269	0	0	11,269	1,002				12,271
福利厚生費	0	0	0	136	136	0	0	136	14				150
旅費交通費	0	0	52	1,296	1,348	44	816	860	2,208				2,208
通信運搬費	0	0	100	1,556	1,656	31	169	200	1,856				1,856
消耗品費	0	0	1,495	4,201	5,696	253	242	495	6,191				6,191
原材料費	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0
修繕費	0	0	72	9,900	9,972	0	0	9,972	0				9,972
印刷製本費	0	0	521	231	752	77	187	264	1,016				1,016
燃料費	0	0	40	14,928	14,968	80	0	80	15,048	1,124			16,172
光熱水費	0	0	0	38,227	38,227	0	0	38,227	1,610				39,837
賃借料	0	0	83	6,093	6,176	33	44	77	6,253	11			6,264
保険料	0	0	34	757	791	200	0	200	991	0			991
諸謝金	0	0	2,574	220	2,794	0	1,187	1,187	3,981	0			3,981
租税公課	0	0	316	8,138	8,454	166	40	206	8,660	934			9,594
負担金	0	0	2,400	160	2,560	0	0	2,560	0				2,560
補助金	0	0	0	0	0	1,750	0	1,750	0				1,750
委託費	0	0	699	70,591	71,290	605	773	1,378	72,668	0			72,668
手数料	0	0	29	379	408	33	33	66	474	0			474
減価償却費	0	0	0	46	46	0	0	46	0				46
管理費											3,172		3,172
給料・職員手当											1,445		1,445
退職給付費用											232		232
臨時雇賃金											28		28
法定福利費											250		250
福利厚生費											3		3
旅費交通費											210		210
通信運搬費											66		66
消耗品費											132		132
修繕費											0		0
印刷製本費											22		22
燃料費											0		0
光熱水費											403		403
賃借料											0		0
保険料											0		0
租税公課											0		0
負担金											70		70
委託費											0		0
手数料											289		289
交際費											22		22
経常費用計	0	0	8,415	245,394	253,809	3,272	3,491	6,763	260,572	11,394	3,172	0	275,138
当期収支差額	0	0	692	△ 14,982	△ 14,290	497	△ 2,336	△ 1,839	△ 16,129	15,516	932	0	319
評価損益等調整前当期経常増減額					0			0	0				0
基本財産評価損益等					0			0	0				0
特定資産評価損益等					0			0	0				0
投資有価証券評価損益等					0			0	0				0
評価損益等計					0			0	0				0
当期経常増減額	0	0	692	△ 14,982	△ 14,290	497	△ 2,336	△ 1,839	△ 16,129	15,516	932	0	319
2. 経常外増減の部													
(1) 経常外収益													
経常外収益					0			0	0				0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0
(2) 経常外費用													
経常外費用(過年度法人税等)					0			0	0				0
法人税等					0			0	81		0		81
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	81		0		81
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 81		0		△ 81
他会計振替額									15,435	△ 15,435			0
当期一般正味財産増減額	0	0	692	△ 14,982	△ 14,290	497	△ 2,336	△ 1,839	△ 694	0	932	0	238
一般正味財産期首残高									206,719	13,320	36,424		256,463
一般正味財産期末残高									206,025	13,320	37,356		256,701
II 指定正味財産増減の部													
当期指定正味財産増減額									0				0
指定正味財産期首残高									375,102		375,102		750,204
指定正味財産期末残高									375,102		375,102		750,204
III 正味財産期末残高									581,127	13,320	412,458		1,006,905

令和6年度正味財産増減予算書(別表)

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(公益目的事業会計)

(単位：千円)

科 目	R6	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収入	3,369	3,369	0
基本財産利息収入	3,369	3,369	0
特定資産利息収入	0	0	0
退職手当積立金利息収入	0	0	0
スポーツ活動普及事業収入	400	400	0
指導員派遣事業収入	400	400	0
スポーツイベント誘致促進事業委託金収入	0	0	0
運動公園事業収入	0	11,123	△ 11,123
スポーツ教室参加料収入	0	10,604	△ 10,604
スポーツ教室託児料収入	0	87	△ 87
スポーツ大会参加料収入	0	432	△ 432
武道館事業収入	6,707	6,293	414
スポーツ教室参加料収入	6,221	5,789	432
スポーツ教室託児料収入	90	90	0
スポーツ大会参加料収入	396	414	△ 18
広域スポーツセンター事業収入	1,155	1,155	0
広域スポーツセンター事業委託金収入	1,100	1,100	0
講習会参加料収入	55	55	0
スポーツ体験等参加料収入	0	0	0
運動公園管理運営事業収入	0	263,048	△ 263,048
管理運営委託金収入	0	219,788	△ 219,788
施設利用料収入	0	43,260	△ 43,260
武道館管理運営事業収入	230,311	199,698	30,613
管理運営委託金収入	203,305	173,632	29,673
施設利用料収入	27,006	26,066	940
日本武道館補助金収入	2,400	3,000	△ 600
日本武道館補助金収入	2,400	3,000	△ 600
普通預金受取利息収入	1	2	△ 1
運動公園普通預金利息収入	0	1	△ 1
武道館普通預金利息収入	1	1	0
定期預金受取利息収入	50	705	△ 655
運動公園定期預金利息収入	0	5	△ 5
武道館定期預金利息収入	50	700	△ 650
雑収入	50	1,477	△ 1,427
運動公園雑収入	0	1,392	△ 1,392
武道館雑収入	50	85	△ 35
経常収益計	244,443	490,270	△ 245,827
(2) 経常費用			
給料・職員手当	68,905	118,169	△ 49,264
退職給付費用	4,336	8,164	△ 3,828
臨時雇賃金	4,025	25,041	△ 21,016
法定福利費	11,269	24,655	△ 13,386
福利厚生費	136	354	△ 218
旅費交通費	2,208	2,507	△ 299
通信運搬費	1,856	2,586	△ 730
消耗品費	6,191	9,128	△ 2,937
原材料費	0	7,172	△ 7,172
修繕費	9,972	13,241	△ 3,269
印刷製本費	1,016	1,596	△ 580
燃料費	15,048	15,284	△ 236
光熱水費	38,227	90,179	△ 51,952

賃借料	6,253	7,926	△ 1,673
保険料	991	1,279	△ 288
諸謝金	3,981	8,923	△ 4,942
租税公課	8,660	16,933	△ 8,273
負担金	2,560	3,185	△ 625
補助金	1,750	1,750	0
委託費	72,668	159,451	△ 86,783
手数料	474	713	△ 239
減価償却費	46	53	△ 7
経常費用計	260,572	518,289	△ 257,717
当期収支差額	△ 16,129	△ 28,019	11,890

(収益事業等会計)

(単位：千円)

科 目	R6	前年度	増 減
(1) 経常収益			
運動公園レストハウス事業収入	0	1,644	△ 1,644
運動公園レストハウス使用料収入	0	1,644	△ 1,644
武道館管理運営事業収入	23,900	27,700	△ 3,800
施設利用料収入	23,900	27,700	△ 3,800
自動販売機設置収入	2,910	11,780	△ 8,870
運動公園自販機収入	0	8,746	△ 8,746
武道館自販機収入	2,910	3,034	△ 124
広告事業収入	100	204	△ 104
運動公園広告収入	0	100	△ 100
武道館広告収入	100	104	△ 4
経常収益計	26,910	41,328	△ 14,418
(2) 経常費用			
給料・職員手当	6,224	4,958	1,266
退職給付費用	74	60	14
臨時雇賃金	401	1,072	△ 671
法定福利費	1,002	867	135
福利厚生費	14	16	△ 2
旅費交通費	0	0	0
通信運搬費	0	0	0
消耗品費	0	0	0
修繕費	0	0	0
印刷製本費	0	0	0
燃料費	1,124	1,091	33
光熱水費	1,610	1,529	81
賃借料	11	1,722	△ 1,711
保険料	0	0	0
租税公課	934	1,411	△ 477
委託費	0	0	0
手数料	0	0	0
経常費用計	11,394	12,726	△ 1,332
当期収支差額	15,516	28,602	△ 13,086

(法人会計)

(単位：千円)

科 目	R6	前年度	増 減
(1) 経常収益			
基本財産運用収入	3,369	3,369	0
基本財産利息収入	3,369	3,369	0
特定資産利息収入	2	2	0
退職手当積立金利息収入	2	2	0
普通預金受取利息収入	1	1	0
普通預金利息収入	1	1	0
定期預金受取利息収入	721	21	700
定期預金利息収入	721	21	700

雑収入	11	11	0
雑収入	11	11	0
経常収益計	4,104	3,404	700
(2) 経常費用			
給料・職員手当	1,445	1,226	219
退職給付費用	232	186	46
臨時雇賃金	28	74	△ 46
法定福利費	250	217	33
福利厚生費	3	3	0
旅費交通費	210	210	0
通信運搬費	66	66	0
消耗品費	132	132	0
印刷製本費	22	22	0
燃料費	0	0	0
光熱水費	403	383	20
賃借料	0	0	0
租税公課	0	0	0
負担金	70	70	0
委託費	0	275	△ 275
手数料	289	289	0
交際費	22	22	0
減価償却費	0	0	0
経常費用計	3,172	3,175	△ 3
当期収支差額	932	229	703

(総括)

当期収支差額	319	812	△ 493
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	319	812	△ 493
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用(過年度法人税等)	0	0	0
法人税等	81	234	△ 153
経常外費用計	81	234	△ 153
当期経常外増減額	△ 81	△ 234	153
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	238	578	△ 340
一般正味財産期首残高	256,463	255,885	578
一般正味財産期末残高	256,701	256,463	238
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	750,204	750,204	0
指定正味財産期末残高	750,204	750,204	0
III 正味財産期末残高	1,006,905	1,006,667	238

資金調達及び設備投資の見込みについて

- (1) 資金調達の見込みについて
当期中に借入れによる資金調達の予定なし
- (2) 設備投資の見込みについて
設備投資の予定なし